

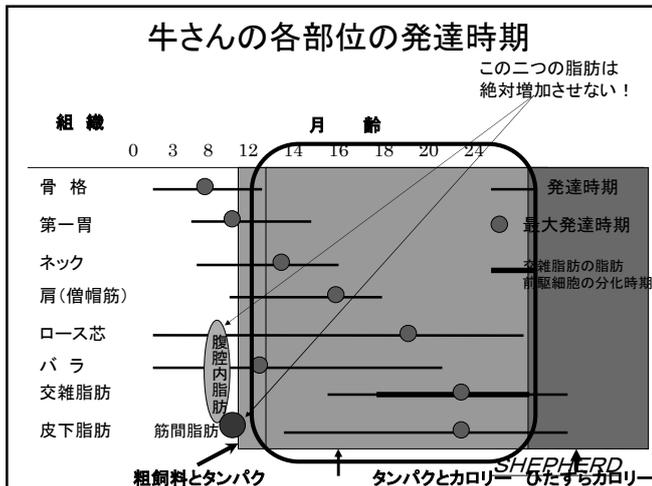
これからを生き抜くための 畜産経営のお話し

(有)シェパード
中央家畜診療所

SHEPHERD

第5回目の今回は
中期とサシについてのお話です

SHEPHERD



中期は筋間脂肪の発達がほぼ
終了しているので筋肉とサシの
第1段階を発達させる重要な時期です

SHEPHERD

サシは2段階で発達する!

サシの前駆細胞が増殖・文化する時期
→15~23ヶ月齢
増えたサシの細胞に脂肪を蓄積する時期
→23ヶ月齢~

SHEPHERD

まずは筋肉の発達について
考えてみましょう

SHEPHERD

筋肉の発達に必要な必要な要件

1. 筋肉をとり囲む脂肪(筋間脂肪)を抑制する
2. タンパク質とそれを利用するためのカロリーを補給する
3. タンパク同化ホルモンを分泌させる

SHEPHERD

1. 筋肉をとり囲む脂肪(筋間脂肪)を抑制する

- これは育成と前期の問題
- それらの時期にカロリー、特に油脂系のカロリーを与えすぎると筋間脂肪が発達する
- 筋間脂肪が発達すると筋肉を圧迫して筋肉の成長が阻害される

SHEPHERD

2. タンパク質とそれを利用するためのカロリーを補給する

- タンパク質はもちろん大切
- しかし、そのタンパク質を筋肉として付着させる(タンパク同化といいます)ためにはカロリーが必要→冬に牛が痩せる原因
- 良質なタンパク質とそれに見合うカロリーのバランスが重要

SHEPHERD

3. タンパク同化ホルモンを分泌させる

- せっかくタンパク質(アミノ酸)を吸収しても、筋肉に同化させるためのカロリーと「タンパク同化ホルモン」がなければ筋肉は発達しない
- タンパク同化ホルモンの分泌には、ビタミンAやDが必要
- あとは適度の運動ができた方がよい

SHEPHERD

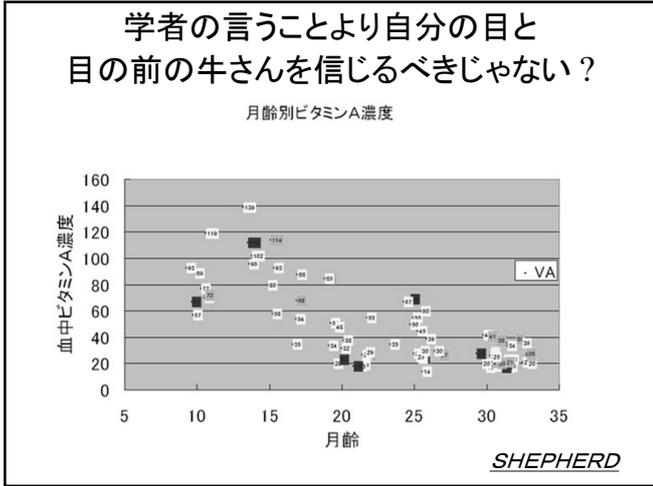
サシの発達に必要な必要な要件

1. サシは余分なエネルギーの貯蔵庫
2. だから先に発達する他の貯蔵庫(腹腔内脂肪や筋間脂肪が多いとサシにまで余剰が回らない)
3. サシの発達時期にとにかく食い込ませること
4. 後期に十分枯れること
(皮下脂肪が壊れて内部の脂肪がリンパなどで長生きするサシの細胞に移動する)

SHEPHERD

いまだにビタミン云々
言ってるヤツがいるよな！

SHEPHERD



ビタミンA 給与試験

	DG	枝肉W	歩留	格付	ロース面積	ばらの厚心	皮下脂肪厚	BMS	BCS	胴振頭数	胴振%
全期間群	平均 0.76	441.92	0.61	4.03	56.76	7.45	2.50	6.60	3.80		
	標準偏差 0.147	55.137	0.023	0.859	10.740	1.036	0.733	2.168	0.606		
	n 88	89	89	89	89	89	89	89	89	25	0.28
無投与群	平均 0.76	457.61	0.61	3.75	59.96	7.51	2.59	5.89	3.83		
	標準偏差 0.121	46.132	0.023	0.868	8.745	0.821	0.669	1.954	0.556		
	n 903	912	912	912	912	912	912	912	912	169	0.19
一部投与群	平均 0.73	460.85	0.62	4.18	58.18	7.88	2.92	7.09	3.73		
	標準偏差 0.115	46.898	0.018	0.751	7.373	0.759	0.910	2.468	0.467		
	n 11	11	11	11	11	11	11	11	11	0	0

無投与群と、ビタミン全期間投与群の比較ではBMSはビタミンA投与群の方が良い!

帯広畜産大学 口田教授に依頼し統計分析 SHEPHERD

帯広畜産大の口田教授に依頼してきちんと統計処理してあります

要約統計量
結果
MEANS プロシジ

項目	平均	標準偏差	n
歩留	0.61	0.023	89
格付	4.03	0.859	89
ロース面積	56.76	10.740	89
ばらの厚心	7.45	1.036	89
皮下脂肪厚	2.50	0.733	89
BMS	6.60	2.168	89
BCS	3.80	0.606	89
胴振り	25	0.28	89
胴振%	0.28	0.006	89
きめ	0.7495162	0.02967893	89
BFS	6.0000000	0.0000000	89

意味なんか分からなくていいから(僕も実際解ってないw)とにかくその道では有名な教授に統計分析してもらったの!

HERD

線形モデル

GLM プロシジャ
従属変数: BMS

依頼して
ます

要因	自由度	平方和	平均平方	F 値	Pr > F
Model	3	53.864821	17.954940	4.60	0.0033
Error	965	3768.330101	3.905005		
Corrected Total	968	3822.194923			

R2 乗 変動係数 Root MSE BMS の平均
0.014093 32.80312 1.976109 6.024149

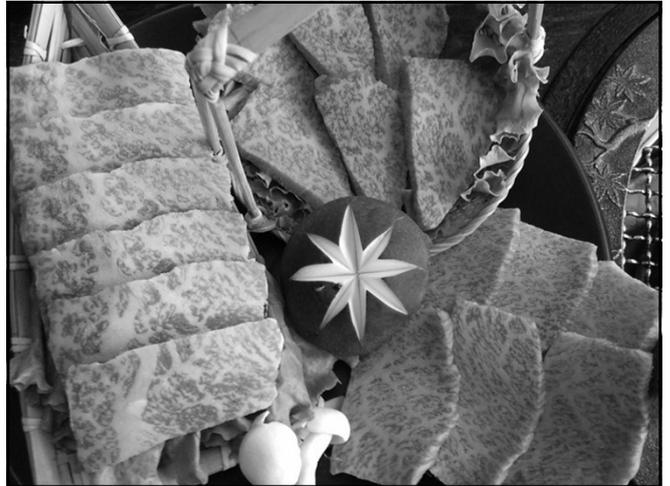
要因	自由度	Type I 平方和	平均平方	F 値	Pr > F
出荷月齢	1	3.86295040	3.86295040	0.99	0.3202
ビタミン投与の有無	2	50.00187109	25.00093555	6.40	0.0017

要因	自由度	Type III 平方和	平均平方	F 値	Pr > F
出荷月齢	1	2.72068096	2.72068096	0.70	0.4041
ビタミン投与の有無	2	50.00187109	25.00093555	6.40	0.0017

パラメータ	推定値	標準誤差	t 値	Pr > t
Intercept	5.814407558	1.64126964	3.54	0.0004
出荷月齢	0.039930974	0.04783898	0.83	0.4041
ビタミン投与の有無 0	-1.101488353	0.60139375	-1.83	0.0673
ビタミン投与の有無 2	-0.390341960	0.63569822	-0.61	0.5393
ビタミン投与の有無 3	0.000000000	0.00000000		

SHEPHERD





5, 今週はここまで!

お見逃し配信は、TELASAまたはHuLuで
(うっそでーす)

SHEPHERD